



竹澤恭子学校訪問コンサート

中学生が大先輩の演奏を鑑賞

大府市出身で、世界的なヴァイオリニストとして活躍する竹澤恭子さんの学校訪問コンサートを開催します。生徒の文化芸術への関心を高めるため、世界レベルの質の高い演奏を生で聴く機会を提供します。また、生徒が自分自身の進路を考えるきっかけとなるよう、音楽家を志した理由やプロの道を選んだ経緯などを竹澤氏から直接伺います。

3年間の中学校生活のうちに1回、一流の音楽を体験する機会として平成18年度に始めたこの学校訪問コンサートは、平成30年度5回目の開催となります。

■竹澤恭子学校訪問コンサートの概要

日時／平成30年6月18日（月） 午前11時から（大府西中学校）
午後 2時30分から（大府中学校）
6月19日（火） 午前11時から（大府北中学校）
午後 2時30分から（大府南中学校）

場所／各中学校体育館

出演／竹澤 恭子（ヴァイオリン）、児玉 桃（ピアノ）

曲目／マスネ：タイスの瞑想曲

ファリャ／クライスラー：スペイン舞曲

ブロッホ：ニーグン

ショパン：マズルカ Op. 24-1

メシアン：鳥のカタログ

フランク：ヴァイオリン・ソナタ 4楽章

サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン

【参考資料】

- ・出演者プロフィール

【問い合わせ先】

大府市役所文化振興課

担当：永露真佳（エイロ ナオカ）

電話：0562-45-6266

FAX：0562-47-2888

E-mail：bunka@city.obu.lg.jp

出演者プロフィール

竹澤 恭子（たけざわ きょうこ）

3歳よりヴァイオリンを始め、山村晶一、小林健次両氏に師事。6歳より才能教育研究会海外派遣団の一員として海外ツアーを行う。桐朋女子高校音楽科在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、併せてレウカディア賞、黒柳賞を受賞。1985年にジュリアード音楽院に入学し、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫両氏に師事した。1986年第2回インドアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールで圧倒的な優勝を飾る。以来、“世界の KYOKO TAKEZAWA”として国際的スターダムを昇り続けている。大府市出身、大府中学校卒、現在パリ在住。



児玉 桃（こだま もも）

1991年、ミュンヘン国際コンクールにて最年少で最高位に輝き、以来、国内はもとより欧米の名だたるオーケストラや国際音楽祭などに招かれている。バッハからメシアンに至る幅広いレパートリーと表現で、パリを拠点に活躍中。2013年にはルツェルン音楽祭、ウイグモアホール、東京オペラシティ文化財団の共同委嘱による「細川俊夫：練習曲集」を11月ルツェルン音楽祭にて世界初演、12月東京オペラシティにて日本初演し、現地メディアより大絶賛を博した。パリ在住。

